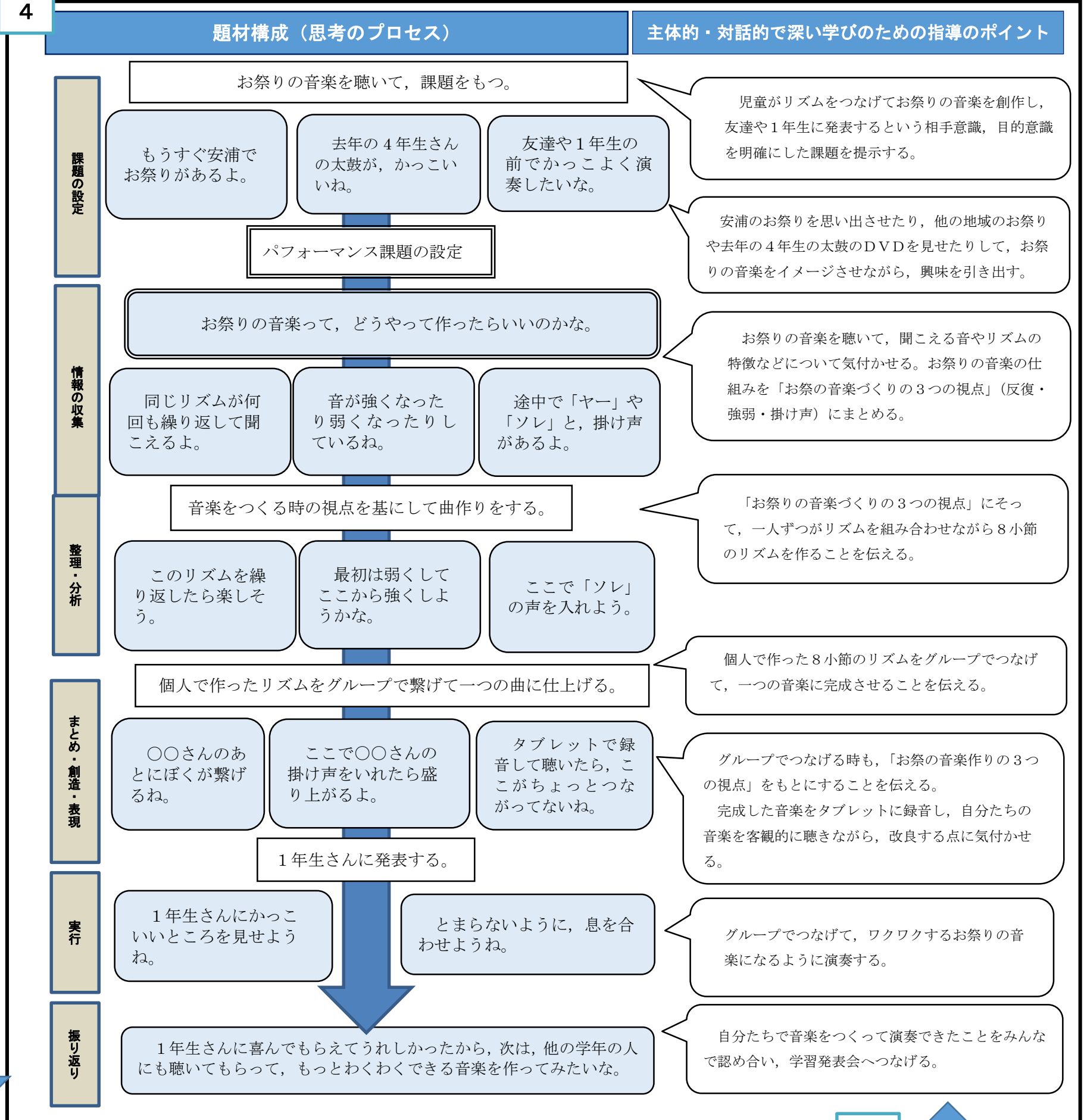


1	本題材で目指す児童の姿	お祭りの音楽の仕組みを知り、音楽づくりの3つの視点「反復」「強弱」「掛け声」を生かしたリズムの組み合わせを工夫しながら、お祭りの音楽を作ることを通して、リズムの働きが生み出す良さや面白さに気づき、友達と協力して音楽をつなげながら、楽しく太鼓の演奏をしている。	育成を目指す資質・能力	知識及び技能	身の回りの様々な音やフレーズのつなげ方などから生み出される面白さに気づき、設定した条件や音楽の仕組みを用いて、即興的に音を選んだりつなげたりしながら、簡単な音楽をつくることができる。
				思考力、判断力、表現力等	音遊びを通して、音楽づくりの発想を得ることができ、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもつことができる。
				学びに向かう力、人間性等	楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする。

課題発見・解決学習の過程



2	パフォーマンス課題	秋は地域でお祭りがああります。お祭りの音楽を聴くとワクワク楽しくなりますね。そこで、お祭りのリズムのひみつを発見し、世界に一つのお祭りの音楽を作りたいと思います。そして完成した音楽を1年生さんの前でかっこよく発表しましょう。	
		3	ループリック（見直し・改善）
		5	

尺度	創作した音楽の内容	演奏の仕方
3	お祭りの音楽づくりの3つの視点にそって、お祭りのイメージに合うように工夫しながら、8小節のリズムを作っている。	2拍子の拍の流れにのって、声や体全体の動きもつげながら、友達のリズムとつなげたリレー演奏ができる。
2	お祭りの音楽づくりの3つの視点にそって、8小節のリズムを作っている。	2拍子の拍の流れにのって、友達のリズムとつなげたリレー演奏ができる。
1	8小節のリズムを作っている。	友達とリレー演奏ができる。